

4月  
から

八幡市  
上下水道料金

二重の値上げ・改悪  
市民のくらしを直撃！

水道料金

17%アップ

1億7000万円の負担増

上下水道の基本料金軽減

低所得者への福祉減免

2段階で廃止

八幡市は9月議会で、水道料金の値上げ  
条例を強行したのに続き、12月議会で上  
下水道料金の基本料金減免を、来年度以降  
2段階で廃止すると表明しました。

水道料金の値上げで、市民の負担は1  
7%、年間1億7000万円増えます。こ  
の値上げ案に議会で反対したのは日本共産  
党だけでした。

さらに市は、所得の低い世帯の「家計負  
担を少しでも軽減する」ため実施していた  
上下水道基本料金の軽減制度を2年間で段  
階的に廃止する方針を示しました。

値上げ、軽減廃止で32%増

福祉減免制度は高齢者、ひとり親世帯な  
ど約1300世帯に適用され、上下水道合  
わせて現在395円（1ヵ月）に軽減され  
ている基本料金を2年後には1490円へ  
3.8倍も値上げします。軽減制度利用者  
世帯の負担は年間1100万円増えます。

水道料金値上げと基本料金軽減制度廃止  
後の影響額は、2か月で30立方メートル  
使用する家庭で、上下水道料金が6017  
円から7942円となり、32%増えます。

市民負担を増やし、さらに所得の低い人  
ほど負担率が大きくなるような料金値上  
げ、負担軽減制度の廃止に同意できません。

福祉減免制度軽減率の推移

	水道料金	下水道使用料
現在	基本料金の全額	基本料金の1/2
2018年度	基本料金の1/2	基本料金の1/2
2019年度	基本料金の1/4	基本料金の1/4
2020年度	廃止	廃止

◇対象者 ①65歳以上の独り暮らし、市  
民税非課税の世帯、②18歳未満の児童を育  
てる母子・父子世帯で市民税非課税の世帯、  
③特別児童扶養手当に該当する20歳未満  
の児童を育てる世帯、④常時介護を必要とす  
る20歳以上の重度障害者がいる世帯

憲法を  
考える  
シリーズ③

20歳のみなさん、成人お  
めでとう。お祝いと応援のメ  
ッセージを贈ります。

安保法制＝戦争法成立で日  
本が「戦争する国」になる危  
険は高まっています。「若者が  
殺し、殺される」ことは絶対

若者への  
メッセージ

に許されません。

「安心して働きたい」  
「お金の心配なく学びたい」  
など仕事、勉強の願いも切実  
です。憲法を生かし、安心し  
て平和に暮らせる社会をめざ  
しましょう。